

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 3 部門第 2 区分
 【発行日】平成 18 年 1 月 5 日 (2006.1.5)

【公表番号】特表 2001-511463 (P2001-511463A)
 【公表日】平成 13 年 8 月 14 日 (2001.8.14)
 【出願番号】特願 2000-504921 (P2000-504921)
 【国際特許分類】

A 6 1 K 31/549 (2006.01)

A 6 1 K 31/727 (2006.01)

A 6 1 P 35/04 (2006.01)

A 6 1 K 31/727 (2006.01)

【F I】

A 6 1 K 31/549

A 6 1 K 31/727

A 6 1 P 35/04

A 6 1 K 31/549

A 6 1 K 31:727

【手続補正書】

【提出日】平成 17 年 6 月 20 日 (2005.6.20)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】 転移性増殖を予防または低減する方法に使用するための医薬の製造におけるタウロリジン、タウルルタムまたはこれらの混合物を包含する溶液の使用。

【請求項 2】 外科手術後の転移性増殖を予防または低減するための請求項 1 記載の使用。

【請求項 3】 最小侵襲外科手術後の転移性増殖を予防または低減するための請求項 2 記載の使用。

【請求項 4】 腹腔鏡外科手術中トロカールの使用後の転移性増殖を予防または低減するための請求項 2 または 3 記載の使用。

【請求項 5】 溶液がタウロリジン 0.5 ~ 3 重量%またはタウルルタム 2 ~ 3 重量%を含有している請求項 1 ~ 4 のいずれか一項記載の使用。

【請求項 6】 前記方法が前記医薬をヘパリン、ヘパリン誘導体またはヒアルロン酸と別個にまたは引き続いて投与することからなる請求項 1 ~ 5 のいずれか一項記載の使用。